



やまぼうし

大崎市立鳴子中学校

学校だより第7号

2023.10.6

学校教育目標

夢をはぐくみ 生命を輝かせ
確かな実践力をそなえた生徒の育成



102日間の第1学期が終了しました

朝夕の気温がぐっと下がったり、雨天の日が多くなったりと、季節の変わり目を迎えています。そのような中、本日102日間の1学期を終えました。予定どおりに学校行事を行い、全校生徒が大きな事故なく、無事に過ごすことができました。これも、地域、保護者の皆様の御理解と御協力のお陰です。本当にありがとうございました。明日から秋休みとなります。短くはありますが、だからこそ実りのある充実した休みにしてほしいと思います。これから、鳴子温泉地域を訪れる観光客が増えると思いますので、交通事故等に気を付けて過ごそう御家庭でもお声掛けをお願いいたします。



校長式辞を紹介します。(一部)

本日で102日間の1学期を終えます。各自が1学期を振り返ってみてください。自分にとってどんな102日間を学校で過ごしたかを思い出してみてください。人それぞれ異なるとは思いますが、私は全校生徒、全職員が大きな事故も無く、無事に過ごすことができました。ありがとうございます。

先日行われた英語暗唱弁論大会において狩野愛さんが、優良賞を受賞しました。また、みんなの作品展にもたくさんの作品を出品することができました。1年生の福祉体験や3年生の保育体験2年生においては3日間にわたる職場体験を行いました。これらの経験は君たちの確かな成長の糧になったはずですよ。

さて私は、これまで機会があるたびにいろいろな話を皆さんに伝えてきました。

夢を抱き 夢を育み 夢を叶える

夢があるものには希望がある 希望があるものには目標がある 目標があるものには…という「夢八訓」「百日百回でブレークスルーが起こる」などです。

つまり、努力次第で自己の将来をどうにでも変えることができる話をしてきました。しかし、自分の目標を達成するためには他にも大切なものがあります。

本日の第1学期終業式にあたり式辞として次の言葉を皆さんに紹介します。

我以外皆我師也 (われいがいみなわがしなり)

この言葉は、小説家である吉川英治さんの言葉です。私は、吉川さんの作品を読んでこの言葉を知ったわけではありません。私が小学校6年生の時に、校長先生が児童に向けて朝会で話して下さった言葉で、私の心に残った言葉の一つです。

この言葉の意味は、漢字が表す通りです。「自分自身以外の周りの人から学ぶ」ことになります。吉川さんは「新書 太閤記」で次のように表現しています。

「豊臣秀吉は、低い位に生れ、逆境に育ち、勉強して教養を身に付ける経験はなかった。そのために、常に、接する者から必ず何か一事を学び取るということを忘れない習性を備えていた。だから、秀吉が学んだ人は、信長ばかりではなく、どんなくだらない人でも、つまらない人からでも、自分より勝る何かを見出して、自分に身に付けようとしてきた。」正に秀吉の生き方が「我以外皆我師也」なのです。

自分以外の周りの人から学ぼうとする気持ちがあれば、しっかりと周りの人を観察し、自分に欠けている部分に気付くはずですよ。周りの人から学び、自分の力にしていけるのです。自分より年下であっても、体が不自由であっても、どんな人からも学ぶことは必ず何かあるのです。

生徒一人一人の夢が実現するように私は願っています。夢を実現するためには、まだ身に付けていない学力や体力、精神力といった「力」を身に付けなければなりません。ぜひ周りの人から学んで身に付けてほしいのです。

第2学期も76名全員が無事に過ごし、各自の目標達成に向けて少しでも近づくことを期待して式辞といたします。



音楽アウトリーチ・学校コンサート9月29日（金）

大崎市教育委員会生涯学習課の御協力で宮城教育大学交響樂團をお招きし、全校生徒でクラシック音楽を聴いて、心が豊かになる時間を過ごしました。

金管楽器による「星条旗よ永遠なれ」、木管楽器による「山の音楽家じゅんばん協奏曲」、弦楽器による「セレナーデ」、打楽器による「エヴァンゲリオンの曲」、3名の生徒指揮による、歌劇「カルメン」よりトレアドール、オーケストラ合奏「ボレロ」が演奏されました。聞き覚えのある曲が多く、楽しんで聞くことができました。

指揮者体験では、三人三様のカルメンが演奏され、指揮者の持ち味によって音楽が変わることがよくわかりました。



中学校見学会10月4日（水）

鳴子温泉地域各小学校の6年生が、鳴子中学校を訪れ授業や部活動の見学をしたり、生徒会から鳴子中学校についての説明を聞いたりしました。中学生は、緊張しながらも鳴子中学校の特徴やよさを話し、入学を心待ちにしている気持ちを伝えました。令和7年度には鳴子温泉地域小・中学校の統合が予定されているため、現6年生は、鳴子中学校閉校までの1年を一緒に過ごす仲間となります。共にとても貴重な体験ができることを楽しみにしています。



東北大学出前講座10月5日（木）



2年生が、中山コミュニティーセンターへ出掛け、東北大学教授工学博士 村松淳司様から「カーボンニュートラルに向けた 再生可能エネルギーの可能性」についての講義を受けました。講義中に地熱エネルギーを体感するための模擬発電実験も行い、講義後は源泉を見学しました。

今後は11月16日（木）13時30分から全校生徒対象に気象キャスターによる学校出前講座が予定されています。



いじめ調査結果の報告ー

10月2日（月）に全校生徒を対象にいじめ調査を行いました。結果を以下に報告いたします。

・いじめを受けている 2名 ・いじめを見たことがある 3名

現在、学校としていじめを認知し、対応しております。保護者の皆様で、お気づきの点がございましたら、教頭（0229-84-5811）まで御連絡ください。